

令和4年度 香芝市バリアフリー教室の開催

1. 開催概要、学習内容

(1) 開催日時及び開催場所

	日時	場所
令和4年度 香芝市 バリアフリー教室	令和4年11月2日(水) 9:30~11:30	香芝市立 鎌田小学校

(2) 対象者

香芝市立 鎌田小学校 小学3年生 33名

(3) 学習内容

① 2班に分かれ、以下の2つのコースを順番に体験

学習内容	
車いす体験	利用体験
	介助体験
視覚障がい 疑似体験	アイマスク、白杖を使用した疑似体験
	介助体験

② 児童全員での講義形式の学習

学習内容	
講義	心のバリアフリーについて
盲導犬ユーザー デモンストレーション	職員が盲導犬を先導し案内する様子を見学
	体験談

(4) 主催

香芝市

(5) 協力

国土交通省 近畿運輸局
社会福祉法人 香芝市社会福祉協議会
香芝市身体障害者福祉協会
視覚障がい者の仲間 光友会

(6) 新型コロナウイルス感染症感染予防対策

マスクの着用
検温の実施
手指・器材の消毒
換気の徹底
体験人数の少人数化

2. 令和4年度 香芝市バリアフリー教室の当日の様子

(1) 講義の様子





(2) 車いす体験の様子







(3) 視覚障がい疑似体験の様子







(4) 盲導犬ユーザーによるデモンストレーションの様子



(5) 体験談の様子



3. バリアフリー教室アンケート集計結果

令和4年度 香芝市バリアフリー教室終了後、参加者である鎌田小学校 小学3年生 33名を対象に、アンケートを実施しました。

バリアフリー教室で車いす体験や視覚障がい疑似体験などの体験学習、盲導犬ユーザーによる歩行デモンストレーションの見学、体験談、講義を通じて障がい理解につながり、相手の立場に立ち、まわりを思いやる心が育まれました。困っている人を見かけたら、「お手伝いしましょうか？」と声をかけたいとの回答が多くありました。

- (1) 日時：令和4年11月2日(水)9時30分～11時30分
- (2) 場所：香芝市立 鎌田小学校 体育館
- (3) 対象者：小学3年生 33名 (1クラス)
- (4) アンケート回答数：32

問1 今日の授業でお話した内容は分かりやすかったですか？

わかりやすかった	ふつう	むずかしかった
27名 (84.4%)	5名 (15.6%)	0名 (0.0%)

問2 今日の授業を受けて、すぐに「やってみよう！」と思ったものはありますか？(複数回答可)

障がいのある人の気持ちになって考えたい。	26名 (81.3%)
困っている人を見かけた時には「お手伝いしましょうか？」と声をかけたい。	26名 (81.3%)
今日学んだお手伝いの方法などを家族やお友達に伝えたい。	24名 (75.0%)
その他(自由記述)	3名 (9.4%)

■その他(自由記入)

- ・ 目の不自由な方とかいろいろな声のかけかたがわかった。
- ・ 人をたすけられるそんざいになりたい。

問3 今日の授業でお話した「心のバリアフリー」を広げるためには、どのようなことが必要だと思いますか？(自由記述)

※ 一部内容を抜粋。内容に応じて下記のとおり分類し集計(下記①～⑥の複数に該当する内容は複数項目への加算とする。)

① 「お手伝いしましょうか？」と声をかけたり、お手伝いしたりする【16名(50.0%)】

- ・ こまっている人を見つけたら「おてつだいしましょうか」と声をかけてから手伝う。
- ・ 声をかけたりゆずってあげたりする。
- ・ みんながしょうがいをもっている人の気持ちになってやさしく声をかけたりしたらいいと思う。
- ・ 人のおてつだいをたくさんする。
- ・ 「なにかこまっていることはありませんか？」などのこえかけが必要だと思う。

② バリアフリー教室や心のバリアフリーについて、伝える【5名(15.6%)】

- ・ 人に心のバリアフリーをおしえて大切なことを広めたいです。
- ・ 今日、まなんだことを家族や友だちにつたえたら「心のバリアフリー」が広がる。
- ・ いろんな心のお手つだいをみんなができるようにしたい。

③ 助け合い、思いやりの心を持つ【4名(12.5%)】

- ・ みんなの心の広さと、みんなのきょうりょくがひつようだと思う。
- ・ おもいやり みんながやさしくなることがひつよう。
- ・ みんながたすけあう。

④ 点字ブロックに荷物を置かないなど、具体的対策【7名(21.9%)】

- ・ 障がいのある人の気持を考えてこうどうする。点字ブロックの上に物をおくと目の不自由な人がこまるからおかない。
- ・ エレベーターをゆずりなるべくかいだんをつかう。
- ・ 点字ブロックの上には、荷物はおかない。こまっている人を見つけたら声をすぐかける。

⑤ 建築物のバリアフリー化などハード整備が必要【2名(6.3%)】

- ・ 新しいたてものはスロープなどをつけたらいいと思う。

⑥ 感想・その他【3名(9.4%)】

- ・ バリアフリーでいろいろたいげんできてよかった。
- ・ しょうがいのある人のきもちがわかった。

問4 今まで車いすを使っている人のお手伝いをしたことがありますか？

ある	ない
4名 (12.5%)	28名 (87.5%)

問5 今日の授業を受けて、車いすを使っている人のお手伝いの方法はわかりましたか？

よくわかった	わかった	わからなかった
30名 (93.8%)	2名 (6.3%)	0名 (0.0%)

※ 端数処理(小数点第2位四捨五入)の都合で合計が100%になっていません。

問6 今まで目の不自由な人のお手伝いをしたことがありますか？

ある	ない
0名 (0.0%)	32名 (100.0%)

問7 今日の授業を受けて、目の不自由な人のお手伝いの方法はわかりましたか？

よくわかった	わかった	わからなかった
26名 (81.3%)	6名 (18.8%)	0名 (0.0%)

※ 端数処理(小数点第2位四捨五入)の都合で合計が100%になっていません。